

平成14年度

# 長崎大学概要



# 長崎大学の理念

長崎大学は、長崎に根づく伝統的文化を継承しつつ、豊かな心を育み、地球の平和を支える科学を創造することによって、社会の調和的発展に貢献する。

## 学 年 暦

4月1日(月)	学年始
4月8日(月)	入学式
5月31日(金)	開学記念日
8月11日(日)	夏季休業
9月30日(月)	
10月1日(火)	後期授業開始
11月21日(木)	学園祭
11月24日(日)	
11月21日(木)	臨時休業日
11月22日(金)	
12月25日(水)	冬季休業
1月7日(火)	
3月21日(金)	春季休業
4月7日(月)	
3月25日(火)	卒業式
3月31日(月)	学年終



### 表紙の説明

石崎融思(1768-1846)作「蘭館図」長崎県立美術博物館所蔵  
表紙の絵は、享和元年(1801)頃のオランダ船入港時の出島内部の様子を描いたものである。

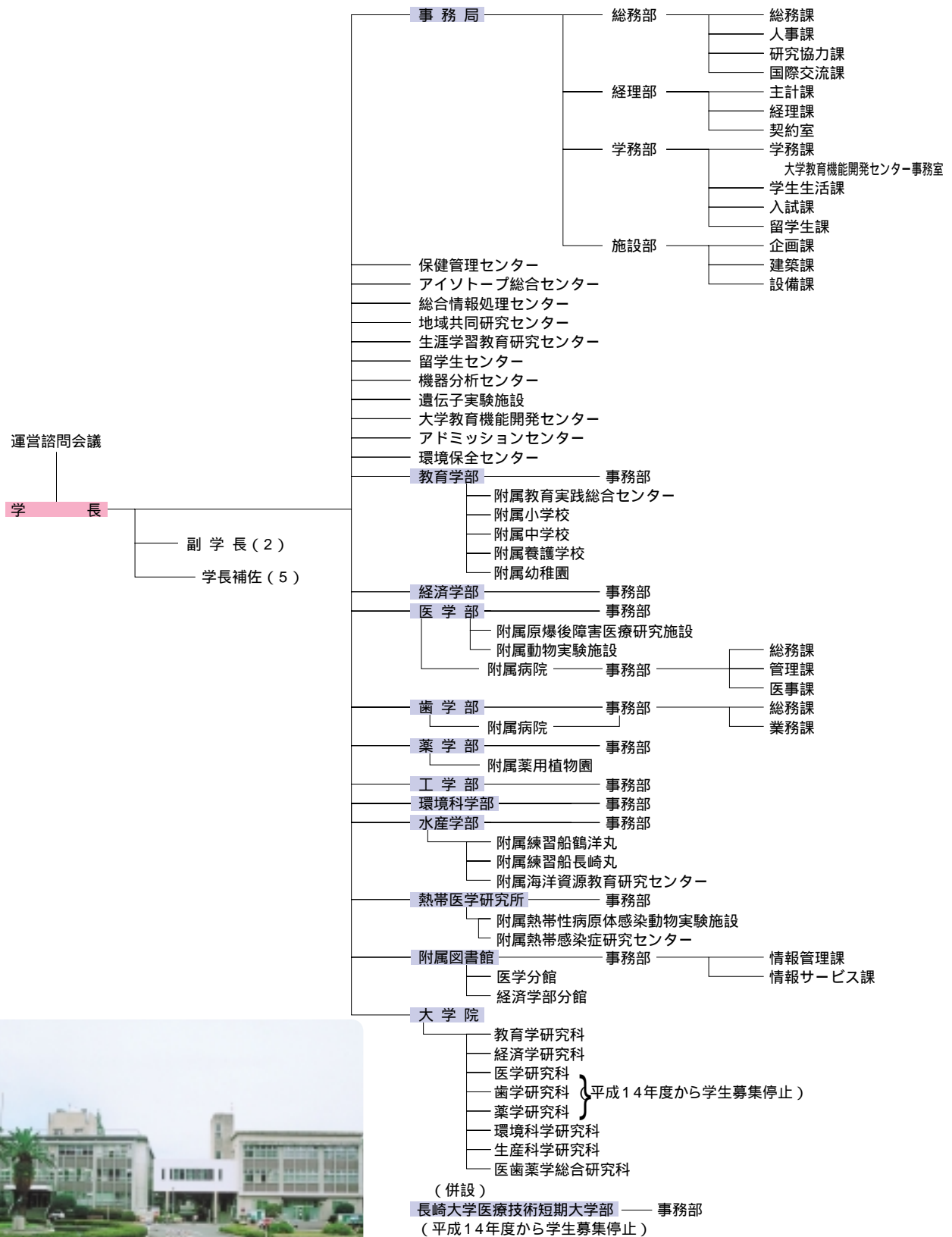




## 目 次

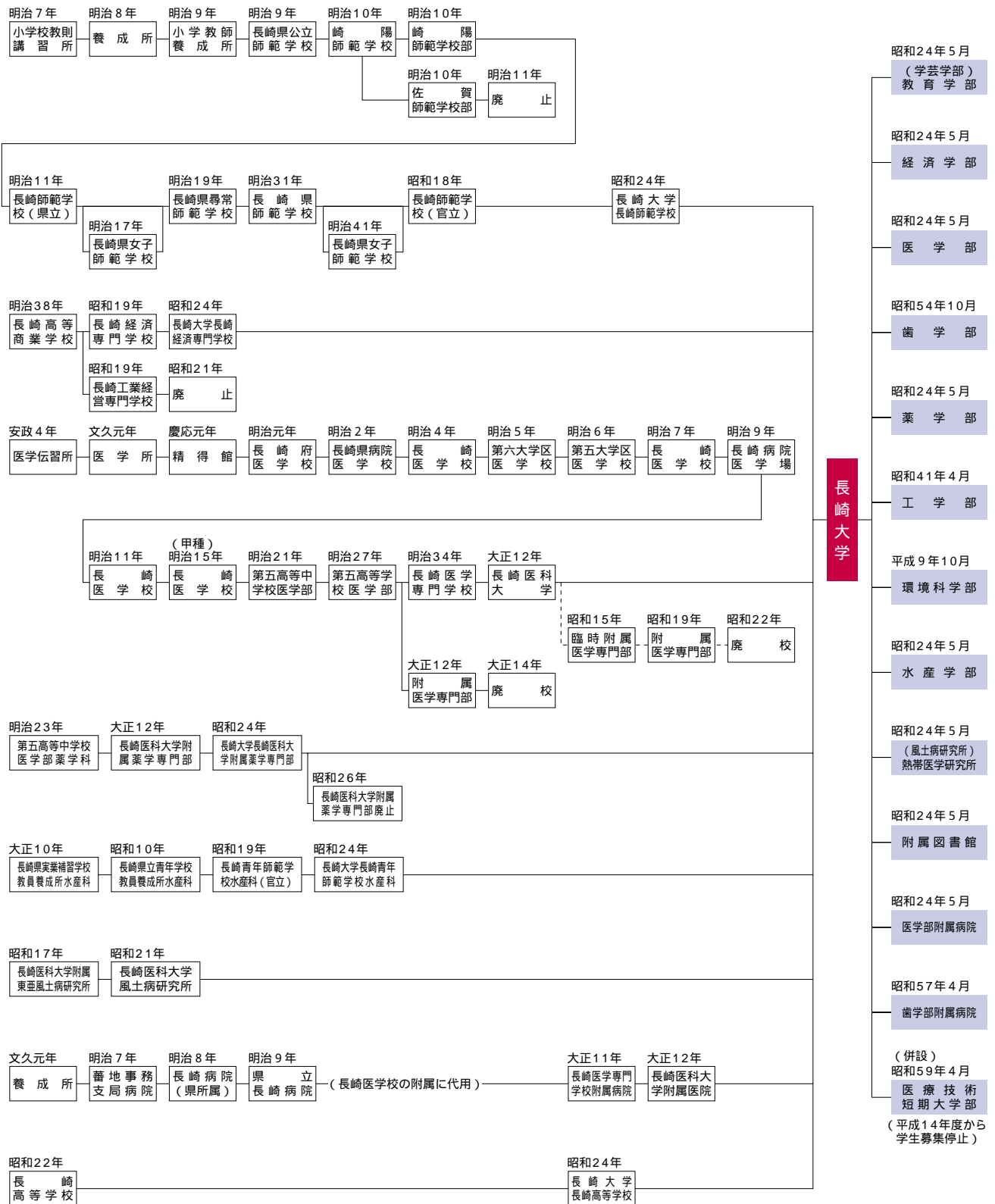
機 構 図.....	2
沿 革 図.....	3
沿 革.....	4
歴 代 学 長.....	8
運 営 諮 問 会 議 委 員.....	9
役 職 員.....	10
職 員 数.....	12
学 部.....	13
大 学 院 ・ 専 攻 科.....	14
学 生 数.....	15
平 成 14 年 度 入 学 者 状 況.....	17
平 成 13 年 度 卒 業 者 ( 修 了 者 ) 及 び 進 路 状 況.....	19
学 位 授 与 数.....	21
附 置 研 究 所.....	22
学 内 共 同 教 育 研 究 施 設 等.....	23
学 部 附 属 教 育 研 究 施 設.....	24
附 属 図 書 館.....	25
附 属 病 院.....	26
附 属 学 校.....	28
厚 生 補 導 施 設.....	29
国 際 交 流.....	31
外 部 資 金 等.....	34
公 開 講 座.....	35
併 設 短 期 大 学.....	36
歳 入 歳 出 決 算 額.....	37
土 地 ・ 建 物 ・ 船 舶.....	38
長 崎 大 学 地 区 別 配 置 図.....	39
部 局 等 所 在 地 一 覧.....	42
長 崎 大 学 位 置 図.....	43
長 崎 大 学 交 通 案 内.....	45

# 機 構 図



事務局

# 沿革図



# 沿 革

長崎大学は、昭和24年（1949年）5月31日国立学校設置法（昭和24年法律第150号）により、旧制の長崎医科大学、長崎医科大学附属薬学専門部、長崎経済専門学校、長崎師範学校、長崎青年師範学校、長崎高等学校を包括し、学芸学部（甲類・小学校教員養成科、中学校高等学校教員養成科、乙類・小学校教員養成科、中学校高等学校教員養成科）、経済学部（経済学科、商学科）、医学部（医学科）、薬学部（薬学科）、水産学部（漁業学科、水産製造学科、水産増殖学科）の5学部に附属図書館を置き、風土病研究所が附置され、学部附属の学校又は教育

施設として、学芸学部に小学校・中学校・幼稚園、医学部に病院・病院分院・看護婦養成施設をもつ新制大学として設置された。

その後  
の沿革概  
要は、次  
のとおり  
である。



正門門標

昭和25 . 3 (1950年)	・長崎高等学校廃止
5	・大村一般教養部、長崎一般教養部を統合して大村分校設置
昭和26 . 3 (1951年)	・長崎大学商業短期大学部併設
	・医学部附属看護学校設置
	・長崎医科大学附属薬学専門部、長崎経済専門学校、長崎師範学校、長崎青年師範学校廃止
6	・厚生補導部を補導部と改称
28 . 4 (1953年)	・水産学部に専攻科（特設専攻科）設置
29 . 4 (1954年)	・長崎大学大村分校を長崎大学分校と改称
	・経済学部に経済学専攻科設置
30 . 4 (1955年)	・医学部に講座制施行
	・大学院医学研究科設置
	・医学部に附属助産婦学校設置
31 . 1 (1956年)	・補導部を学生部と改称
4	・薬学部に薬学専攻科設置
35 . 3 (1960年)	・長崎医科大学廃止
4	・水産学部に水産専攻科設置
37 . 4 (1962年)	・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置
39 . 4 (1964年)	・教養部設置（分校廃止）
	・水産学部に附属練習船「長崎丸」設置
40 . 3 (1965年)	・薬学専攻科廃止
4	・大学院薬学研究科設置

	・学芸学部に学芸専攻科設置
41 . 4 (1966年)	・保健管理センター設置
	・工学部（機械工学科、電気工学科）設置
	・学芸学部を教育学部と改称、これに伴い学芸専攻科を教育専攻科に改称
42 . 4 (1967年)	・教育学部に養護学校教員養成課程設置
	・薬学部に製薬化学科設置
	・工学部に構造工学科設置
6	・風土病研究所を熱帯医学研究所と改称
	・水産学部に附属水産実験所設置
43 . 4 (1968年)	・経済学部に貿易学科設置
44 . 4 (1969年)	・工学部に土木工学科設置
12	・電子計算機室設置
45 . 4 (1970年)	・水産専攻科改廃止（漁業専攻中の特設専攻科を遠洋漁業専攻と改称し、漁業専攻、水産製造専攻、水産増殖専攻は廃止）
	・大学院水産学研究科設置
	・工学部に材料工学科設置
46 . 2 (1971年)	・附属図書館の整備統合（教育学部分館、薬学部分館、水産学部分館、熱帯医学研究所分館廃止・経済学部分館、医学部分館は従来どおり存置）
	・教育学部に附属養護学校設置
4	・経済学部商学科を経営学科と改称

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院薬学研究科に製薬化学専攻設置</li> <li>・工学部に工学専攻科（機械工学，電気工学，構造工学）設置</li> </ul>				
47 . 4 (1972年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に工業化学科設置</li> <li>・医学部に附属原爆医学資料センター設置</li> <li>・薬学部に附属薬用植物園設置</li> </ul>	5			
48 . 4 (1973年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産学部の漁業学科，水産製造学科及び水産増殖学科を水産学科に改組</li> <li>・工学部工学専攻科に土木工学専攻設置</li> <li>・教育学部に附属教育工学センター設置</li> </ul>	4			
49 . 4 (1974年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院水産学研究科漁業学専攻，水産製造学専攻及び水産増殖学専攻を水産学専攻に改称</li> <li>・工学部工学専攻科に材料工学専攻設置</li> <li>・教育学部に幼稚園教員養成課程設置</li> <li>・医学部附属原爆医学資料センターを医学部附属原爆被災学術資料センターと改称</li> <li>・熱帯医学研究所に附属熱帯医学資料室設置</li> </ul>	4			
50 . 4 (1975年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産学部に附属練習船「鶴洋丸」設置</li> <li>・排水等分析センター設置</li> </ul>	6			
51 . 4 (1976年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に電子工学科設置</li> <li>・大学院工学研究科設置</li> <li>・九州地区国立大学島原共同研修センター設置</li> </ul>	4			
52 . 4 (1977年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に土木工学専攻設置</li> <li>・工学専攻科廃止</li> <li>・歯学部創設準備室設置</li> <li>・商業短期大学部商業学科を商経学科（経済・法律専攻，経営情報専攻）と改称</li> </ul>	4			
53 . 3 (1978年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R Iセンター設置</li> <li>・工学部に機械工学第二学科設置</li> </ul>	4			
54 . 4 (1979年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱帯医学研究所に附属熱帯性病原体感染動物実験施設設置</li> <li>・附属図書館医学部分館を医学分館と改称</li> </ul>	4			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報処理センター設置（電子計算機室</li> </ul>	5			
					廃止）
			10		・歯学部歯学科設置
					・歯学部創設準備室廃止
			11		・排水等分析処理センター設置（排水等分析センター廃止）
				55 . 4 (1980年)	・医学部に附属動物実験施設設置
					・歯学部附属病院創設準備室設置
				56 . 4 (1981年)	・工学研究科に電子工学専攻設置
				57 . 4 (1982年)	・歯学部附属病院設置
					・歯学部附属病院創設準備室廃止
					・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組
				58 . 4 (1983年)	・工学研究科に機械工学第二専攻設置
					・医療技術短期大学部創設準備室設置
					・国際交流会館設置
				59 . 4 (1984年)	・医療技術短期大学部（看護学科）併設
					・医療技術短期大学部創設準備室廃止
					・商業短期大学部を商科短期大学部と改称
					・水産学部水産学科18講座を6大講座に改組
					・医療技術短期大学部に理学療法学科及び作業療法学科設置
			10		・医学部附属看護学校廃止
				61 . 4 (1986年)	・大学院歯学研究科設置
					・薬学研究科に医療薬科学専攻（博士課程前・後期）設置（薬学専攻及び製薬化学専攻を改組）
					・薬学部の薬学科及び製薬化学科を薬科学科に改組
					・教育学部に附属教育実践研究指導センター設置(附属教育工学センター廃止)
					・計測・分析センター設置
					・外国人留学生指導センター設置
				9	・環境保全センター設置（排水等分析処理センター廃止）
					・医学部附属助産婦学校廃止
				62 . 4 (1987年)	・工学研究科に海洋生産開発学専攻（後期3年博士課程）設置



63. 4 (1988年)

- ・医療技術短期大学部に専攻科（助産学特別専攻）設置
- ・大学院海洋生産科学研究科（後期3年博士課程）設置
- ・大学院工学研究科海洋生産開発学専攻は、海洋生産科学研究科へ移行
- ・工学部電気工学科及び電子工学科を電気情報工学科に改組
- ・総合情報処理センター設置（情報処理センター廃止）

平成元. 5 (1989年)

- ・熱帯医学研究所を全国共同利用の研究所に改組

2. 4 (1990年)

- ・工学部機械工学科及び機械工学第二学科を機械システム工学科に改組

6

- ・地域共同研究センター設置

3. 4 (1991年)

- ・経済学部経済学科8学科目を3大学科目に、経営学科8学科目を2大学科目に、貿易学科6学科目をファイナンス学科2大学科目に改組、2共通学科目を廃止
- ・工学部構造工学科4講座を2大講座に、土木工学科4講座を社会開発工学科2大講座に、材料工学科4講座を2大講座に、工業化学科4講座を応用化学科2大講座に改組
- ・アイソトープ総合センター設置（RIセンター廃止）

4. 4 (1992年)

- ・大学院工学研究科電気工学専攻及び電子工学専攻を電気情報工学専攻と改称

5. 4 (1993年)

- ・生涯学習教育研究センター設置

6. 4 (1994年)

- ・大学院教育学研究科設置
- ・教育専攻科廃止
- ・大学院工学研究科機械工学専攻及び機械工学第二専攻を機械システム工学専攻と改称

6

- ・熱帯医学研究所10部門を3大部門に改組

7. 4 (1995年)

- ・大学院経済学研究科設置
- ・経済学専攻科廃止
- ・大学院工学研究科土木工学専攻を社会

8. 5 (1996年)

- ・留学生センター設置（外国人留学生指導センター廃止）

9. 4 (1997年)

- ・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置（附属原爆後障害医療研究施設及び附属原爆被災学術資料センター廃止）
- ・水産学部に附属海洋資源教育研究センター設置（附属水産実験所廃止）
- ・熱帯医学研究所に附属熱帯病資料情報センター設置（附属熱帯医学資料室廃止）

10

- ・環境科学部（環境科学科）設置
- ・教養部廃止
- ・経済学部経済学科、経営学科及びファイナンス学科を総合経済学科に改組（昼夜開講制の実施）

10. 4 (1998年)

- ・教育学部小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、養護学校教員養成課程及び幼稚園教員養成課程を学校教育教員養成課程及び情報文化教育課程に改組
- ・工学部電気情報工学科を電気電子工学科及び情報システム工学科に改組
- ・機器分析センター設置（計測・分析センター廃止）

11. 4 (1999年)

- ・大学院薬学研究科に臨床薬学専攻（独立専攻）を設置し、医療薬科学専攻を薬科学専攻に改称
- ・副学長の設置（学生部長の廃止）
- ・事務局・学生部の事務局一元化に伴い、学務部を設置（学生部の廃止）

12. 4 (2000年)

- ・大学院教育学研究科教科教育専攻に社会科教育専修及び理科教育専修を設置
- ・大学院医学研究科に新興感染症病態制御学系専攻（独立専攻）設置
- ・大学院生産科学研究科（区分制博士課程）を設置
- ・遺伝子実験施設設置



13 . 4  
( 2001年 )

- ・長崎大学商科短期大学部（併設）廃止
- ・大学院生産科学研究科海洋生産開発学専攻及び海洋資源学専攻を海洋生産科学専攻及び物質科学専攻に改組
- ・教育学部に附属教育実践総合センター設置（附属教育実践研究指導センター廃止）
- ・熱帯医学研究所に附属熱帯感染症研究センター設置（附属熱帯病資料情報センター廃止）
- ・医学部医学科の31小講座，1大講座を6大講座に改組

10

14 . 4  
( 2002年 )

- ・医学部に保健学科設置
- ・大学院環境科学研究科設置
- ・大学院医歯薬学総合研究科設置
- ・大学教育機能開発センター設置
- ・アドミッションセンター設置
- ・医学部医学科の6大講座を4大学科目に改組
- ・歯学部歯学科の18小講座を3大学科目に改組
- ・薬学部薬科学科の4大講座を2大学科目に改組



長崎養生所 —— 医学部附属病院の前身である我国最初の洋式病院  
(120病床) 文久元年(1861年) 8月16日開院

## 歴代学長

初代	高瀬清	(任期：昭和24年6月29日～昭和27年6月5日)
(事務取扱)	池田晋吾	(任期：昭和27年6月6日～昭和27年11月17日)
第2代	古屋野宏平	(任期：昭和27年11月18日～昭和33年11月17日)
第3代	北村精一	(任期：昭和33年11月18日～昭和37年11月17日)
第4代	和泉成之	(任期：昭和37年11月18日～昭和41年11月17日)
第5代	後藤敏郎	(任期：昭和41年11月18日～昭和44年4月3日)
(事務取扱)	栗原道德	(任期：昭和44年4月4日～昭和44年5月6日)
第6代	中塚正行	(任期：昭和44年5月7日～昭和49年7月31日)
(事務取扱)	保田正人	(任期：昭和49年8月1日～昭和49年10月10日)
第7代	具島兼三郎	(任期：昭和49年10月11日～昭和55年10月10日)
第8代	福見秀雄	(任期：昭和55年10月11日～昭和59年10月10日)
第9代	保田正人	(任期：昭和59年10月11日～昭和63年10月10日)
第10代	土山秀夫	(任期：昭和63年10月11日～平成4年10月10日)
第11代	横山哲夫	(任期：平成4年10月11日～平成10年10月10日)
第12代	池田高良	(任期：平成10年10月11日～現在)



池田 高良 学長

## 運営諮問会議委員

愛川 展 功	三菱重工業(株) 長崎造船所長
雨宮 忠	日本体育・学校健康センター理事
片岡 千鶴子	長崎純心大学長
金子 原二郎	長崎県知事
川下 満之	長崎県高等学校長協会長・長崎県立長崎東高等学校長
草野 仁	テレビキャスター
野崎 元治	長崎商工会議所会頭・十八銀行代表取締役会長
福地 茂雄	アサヒビール(株)代表取締役会長
ブライアン F バークガフニ	長崎総合科学大学人間環境科学部 教授
横山 哲夫	玉木女子短期大学長

(五十音順)



会議風景



# 役 職 員

学 長	池田高良	生産科学研究科長	石原 忠	学 長 補 佐	
副 学 長(企画)	渡邊正己		石田正弘	学 長 補 佐(広報)	上野清貴
副 学 長(教学)	加藤有三		藤田雄二	学 長 補 佐(財務)	玉利正人
評 議 員		医歯薬学総合研究科長	谷山 紘太郎	学 長 補 佐(企画)	久恒邦博
学 長	池田高良		片峰 茂	学 長 補 佐(教務)	茂地 徹
副 学 長	渡邊正己		六反田 篤	学 長 補 佐(研究)	松岡 數充
"	加藤有三		河野 功	事 務 局	
教育学部長	橋本健夫	熱帯医学研究所長	青木克己	事 務 局 長	廣瀬 寛
	宮崎正明	附属図書館長	安河内義己	総 務 部 長	濱崎 豊
	尾崎洋二	医学部附属病院長	澄川耕二	総 務 課 長	山崎雅彦
経済学部長	菅家正瑞	歯学部附属病院長	藤井弘之	人 事 課 長	岡村克美
	杉原敏夫	医療技術短期大学部部长	寺崎明美	研究協力課長	倉持光雄
	田口信夫	厚 生 施 設		国際交流課長	吉住誠司
医学部長	兼松隆之	保健管理センター所長	石井伸子	経 理 部 長	清水勇行
	石丸忠之	学内共同教育研究施設等		主 計 課 長	松村倫幸
歯学部長	熱田 充	アイソトープ総合センター長	奥村 寛	経 理 課 長	佐久間信吉
	林 善彦	総合情報処理センター長	黒田英夫	契 約 室 長	嶋本 勇
薬学部長	中島憲一郎	地域共同研究センター長	江頭 誠	学 務 部 長	向江俊行
	中村純三	生涯学習教育研究センター長	糸山景大	学 務 課 長	河野 烈
工学部長	崎山 毅	留学生センター長	松村功啓	学生生活課長	武藤 滋
	小山 純	機器分析センター長	畑山 範	入 試 課 長	濱田道夫
環境科学部長	井上義彦	遺伝子実験施設長	新川詔夫	留 学 生 課 長	大橋正寛
	佐久間 正	大学教育機能開発センター長	加藤有三	施 設 部 長	中岡一男
	山崎素直	アドミッションセンター長	加藤有三	企 画 課 長	山口正春
水産学部長	槌本六良	環境保全センター長	武政剛弘	建 築 課 長	伊藤猛夫
	片岡千賀之			設 備 課 長	折田龍彦

学 部 等		業 務 課 長	佐 藤 三 郎	情 報 管 理 課 長	重 里 信 一
教 育 学 部		歯 学 部 附 属 病 院		情 報 サービス 課 長	森 高 桂 子
教 育 学 部 長	橋 本 健 夫	附 属 病 院 長	藤 井 弘 之	医 学 分 館 長	中 村 卓
事 務 長	川 内 清 己	薬 剤 部 長	藤 下 修	経 済 学 部 分 館 長	柴 多 一 雄
附 属 小 学 校 長	村 田 義 幸	看 護 部 長	田 添 京 子	長崎大学医療技術短期大学部	
附 属 中 学 校 長	田 原 靖 昭	薬 学 部		学 長	池 田 高 良
附 属 養 護 学 校 長	相 川 勝 代	薬 学 部 長	中 島 憲 一 郎	部 長	寺 崎 明 美
附 属 幼 稚 園 長	進 野 智 子	事 務 長	大 塚 二 三 男	事 務 長	吉 永 五 十 六
附 属 教 育 実 践 総 合 セ ン タ ー 長	福 井 昭 史	附 属 薬 用 植 物 園 長	河 野 功	大 学 院	
経 済 学 部		工 学 部		教 育 学 研 究 科 長	橋 本 健 夫
経 済 学 部 長	菅 家 正 瑞	工 学 部 長	崎 山 毅	経 済 学 研 究 科 長	菅 家 正 瑞
事 務 長	吉 田 碩	事 務 長	西 島 重 則	医 学 研 究 科 長	兼 松 隆 之
医 学 部		環 境 科 学 部		歯 学 研 究 科 長	熱 田 充
医 学 部 長	兼 松 隆 之	環 境 科 学 部 長	井 上 義 彦	薬 学 研 究 科 長	中 島 憲 一 郎
事 務 長	小 川 源 吾	事 務 長	森 田 壽	環 境 科 学 研 究 科 長	井 上 義 彦
附 属 原 爆 後 障 害 医 療 研 究 施 設 長	朝 長 万 左 男	水 産 学 部		生 産 科 学 研 究 科 長	石 原 忠
附 属 動 物 実 験 施 設 長	佐 藤 浩	水 産 学 部 長	槌 本 六 良	医 歯 薬 学 総 合 研 究 科 長	谷 山 紘 太 郎
医 学 部 附 属 病 院		事 務 長	藤 山 哲 昭	九 州 地 区 国 立 大 学 島 原 共 同 研 修 セ ン タ ー	
附 属 病 院 長	澄 川 耕 二	附 属 練 習 船 鶴 洋 丸 船 長	秋 重 祐 章	所 長	加 藤 有 三
事 務 部 長	山 内 正 美	附 属 練 習 船 長 崎 丸 船 長	高 木 保 昌		
総 務 課 長	尾 崎 好 久	附 属 海 洋 資 源 教 育 研 究 セ ン タ ー 長	松 岡 數 充		
管 理 課 長	松 永 義 成	附 置 研 究 所			
医 事 課 長	野 崎 健 次	熱 帯 医 学 研 究 所 長	青 木 克 己		
薬 剤 部 長	佐 々 木 均	事 務 長	清 水 洋 治		
看 護 部 長	下 田 澄 江	附 属 熱 帯 性 病 原 体 感 染 動 物 実 験 施 設 長	中 村 三 千 男		
歯 学 部		附 属 熱 帯 感 染 症 研 究 セ ン タ ー 長	嶋 田 雅 暁		
歯 学 部 長	熱 田 充	附 属 図 書 館			
事 務 部 長	谷 口 涉	附 属 図 書 館 長	安 河 内 義 己		
総 務 課 長	河 野 雅 史	事 務 部 長	三 浦 勝 利		



長崎大学キャンパス正面ロタリー塑像  
「若人」(山本雅彦 制作)

# 職 員 数

平成14年5月1日現在  
(人)

部 局	区 分	教 官								その他の職員	合 計	
		学 長	副学長	学長補佐	教 授	助教授	講 師	助 手	教 諭			計
事 務 局		1	(2)	(5)				1		(7)2	151	(7)153
保 健 管 理 セ ン タ ー					1	3				4		4
アイソトープ総合センター						1		1		2		2
総合情報処理センター							1	2		3		3
地域共同研究センター						1				1		1
生涯学習教育研究センター						1				1		1
留 学 生 セ ン タ ー					1	2	1			4		4
機 器 分 析 セ ン タ ー						1				1		1
遺 伝 子 実 験 施 設						1		1		2		2
大学教育機能開発センター					2		2	1		5		5
アドミッションセンター					1		2			3		3
環 境 保 全 セ ン タ ー								1		1		1
教 育 学 部					56	36	7			99	18	117
附属教育実践総合センター					3					3		3
附 属 小 学 校									28	28	4	32
附 属 中 学 校									27	27	2	29
附 属 養 護 学 校									27	27	2	29
附 属 幼 稚 園									6	6	1	7
経 済 学 部					32	31	7	1		71	20	91
医 学 部					17	9	4	13		43	60	103
附属原爆後障害医療研究施設					7	5	2	14		28	4	32
附属動物実験施設					1			1		2	5	7
医学部附属病院					3	9	43	61		116	575	691
歯 学 部											41	41
歯学部附属病院					1	3	18	26		48	84	132
薬 学 部											11	11
附属薬用植物園						1		1		2	1	3
工 学 部					41	27	4	28		100	66	166
環 境 科 学 部					29	23	1	1		54	11	65
水 産 学 部					20	10	3	1		34	15	49
附属練習船鶴洋丸					1	2		2		5	16	21
附属練習船長崎丸					1	2		3		6	15	21
附属海洋資源教育研究センター					2	1				3		3
熱帯医学研究所					10	3	5	16		34	11	45
附属熱帯性病原体感染動物実験施設								1		1		1
附属熱帯感染症研究センター					2	1		1		4		4
附 属 図 書 館											23	23
生 産 科 学 研 究 科					9	9		5		23		23
医歯薬学総合研究科					63	60	21	124		268	4	272
医療技術短期大学部											7	7
計		1	(2)	(5)	303	242	121	306	88	(7)1,061	1,147	(7)2,208

副学長(2),学長補佐(5)は,併任で外数



# 学 部

学科・課程及び講座・学科目

学部	学 科 (課程)	講 座 ・ 学 科 目
教育学部	学校教育教員養成課程 情報文化教育課程	国語教育, 社会科教育, 数学教育, 理科教育, 音楽教育, 美術教育, 保健体育, 技術教育, 家政教育, 英語教育, 学校教育
経済学部	総合経済学科	理論・計量経済, 地域・経済政策, 経済協力・国際コミュニケーション, 金融システム, 企業行動・意思決定, 経営管理・企業会計
医学部	医 学 科	構造・機能・代謝学, 病態解析医学, 疾病制御医学 社会医学
	保 健 学 科	基礎看護学, 臨床看護学, 母子看護学, 地域看護学, 基礎理学療法学, 臨床理学療法学, 基礎作業療法学, 臨床作業療法学
歯学部	歯 学 科	顎口腔生体科学, 顎口腔環境科学, 顎口腔再生医療科学
薬学部	薬 科 学 科	薬物創製科学, 薬物作用解析学
工学部	機械システム工学科	設計システム学, 生産システム学, エネルギーシステム学
	電気電子工学科	電気エネルギー基礎学, 制御システム学, 電子回路デバイス学, 通信工学
	情報システム工学科	計算機工学, 数理・応用ソフトウェア工学, 情報応用システム学
	構 造 工 学 科	構造解析学, 構造システム学
	社会開発工学科	社会基盤工学, 環境開発工学
	材 料 工 学 科	材料物性・機能工学, 材料開発工学
	応 用 化 学 科	機能分子工学, 生物分子工学
環境学部	環 境 科 学 科	環境政策, 文化環境, 環境設計, 自然環境保全
水産学部	水 産 学 科	海洋生産システム学, 海洋資源動態科学, 海洋生物機能科学, 海洋物質科学

印.....修士講座

印.....学科目



教育学部



経済学部

# 大学院・専攻科

## 研究科

研究科	課程	専攻	基礎となる学部等
教育学研究科	修士課程	学校教育専攻 教科教育専攻	教育学部
経済学研究科	修士課程	経済経営政策専攻	経済学部
医学研究科 (平成14年度から 学生募集停止)	博士課程	生理系専攻, 病理系専攻, 社会医学系専攻, 内科系専攻, 外科系専攻, 新興感染症病態 制御学系専攻	医学部, 熱帯医学研究所
歯学研究科 (平成14年度から 学生募集停止)	博士課程	歯学専攻	歯学部
薬学研究科 (平成14年度から 学生募集停止)	博士課程 (前期・後期)	薬科学専攻	薬学部
		臨床薬学専攻	薬学部, 保健管理センター, 医学 部附属病院, 熱帯医学研究所, 機 器分析センター
環境科学研究科	修士課程	環境共生政策学専攻 環境保全設計学専攻	環境科学部
生産科学研究科	博士課程(前期)	機械システム工学専攻, 電気情報工学専攻, 環境システム工学専攻, 物質工学専攻	工学部
		水産学専攻	水産学部
	博士課程(後期)	システム科学専攻, 海洋生産科学専攻, 物質科学専攻	工学部, 水産学部
医歯薬学 総合研究科	博士課程	医療科学専攻 新興感染症病態制御学系専攻 放射線医療科学専攻	医学部, 歯学部, 薬学部, 熱帯医 学研究所
	博士課程 (前期・後期)	生命薬科学専攻	薬学部, 医学部, 保健管理センター 機器分析センター, 熱帯医学研究 所

## 専攻科

名称	専攻	修業年限
水産専攻科	遠洋漁業専攻	1年



医学部



歯学部

# 学 生 数

平成14年5月1日現在  
(人)

学 部

区分	学科・課程	入学定員	編入学定員	収容定員	現 員						計	
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		
教育学部	小学校教員養成課程	—	-	-	-	-	-	14	-	-	14	
	中学校教員養成課程	—	-	-	-	-	-	5	-	-	5	
	養護学校教員養成課程	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
	学校教育教員養成課程	180	-	720	192	184	201	205	-	-	782	
	情報文化教育課程	60	-	240	60	64	67	64	-	-	255	
	計	240	-	960	252	248	268	289	-	-	1,057	
経済学部	経済学科	-	-	-	-	-	-	8	-	-	8	
	経営学科	-	-	-	-	-	-	6	-	-	6	
	ファイナンス学科	-	-	-	-	-	-	24	-	-	24	
	総合 経済学科	昼間コース	355	-	1,420	367	358	372	423	-	-	1,520
		夜間主コース	60	-	240	61	60	54	66	-	-	241
	計	415	15	1,690	428	418	426	527	-	-	1,799	
医学部	医学科	95	5	590	95	110	105	108	86	104	608	
	保健学科	106	14	106	106	-	-	-	-	-	106	
	計	201	19	696	201	110	105	108	86	104	714	
歯学部	歯学科	50	5	345	53	57	62	61	65	53	351	
薬学部	薬科学科	80	-	320	80	86	89	99	-	-	354	
工学部	機械システム工学科	80	-	(10) 330	85	85	86	150	-	-	406	
	電気情報工学科	-	-	-	-	-	-	26	-	-	26	
	電気電子工学科	80	-	(15) 335	88	90	91	156	-	-	425	
	情報システム工学科	50	-	200	50	56	58	61	-	-	225	
	構造工学科	40	-	160	44	46	47	58	-	-	195	
	社会開発工学科	50	-	(5) 205	57	54	55	82	-	-	248	
	材料工学科	50	-	200	52	55	52	83	-	-	242	
	応用化学科	50	-	200	58	50	49	74	-	-	231	
	各学科共通	-	20	40	-	-	-	-	-	-	-	
計	400	20	(30) 1,670	434	436	438	690	-	-	1,998		
環境科学部	環境科学科	140	10	580	139	145	147	172	-	-	603	
水産学部	水産学科	110	-	440	115	118	114	136	-	-	483	
合計		1,636	69	(30) 6,701	1,702	1,618	1,649	2,082	151	157	7,359	

( ) は、臨時増募定員で内数



平成14年5月1日現在

専攻科

(人)

専攻科		入学定員	現員
水産専攻科	遠洋漁業専攻	30	5

平成14年5月1日現在

大学院

(人)

研究科	修士・博士前期課程				博士・博士後期課程					
	入学定員	1年次	2年次	計	入学定員	1年次	2年次	3年次	4年次	計
教育学研究科	38	42	55	97						
経済学研究科	15	17	9	26						
医学研究科							76	73	145	294
歯学研究科						5	20	15	20	60
薬学研究科			62	62			16	9		25
工学研究科	-		1	1						
環境科学研究科	25	27		27						
水産学研究科	-		1	1						
海洋生産科学研究科					-			16		16
生産科学研究科	180	204	220	424	44	36	26	37		99
医歯薬学総合研究科	53	44		44	131	112				112
計	311	334	348	682	175	153	138	150	165	606

平成14年5月1日現在

研究生・科目等履修生

(人)

学部等	区分	研究生	科目等履修生	特別聴講学生	特別研究学生
教育学部・教育学研究科		6	35	0	1
経済学部・経済学研究科		7	1	0	0
医学部・医学研究科		66	0	0	2
歯学部・歯学研究科		3	0	0	1
薬学部・薬学研究科		0	0	0	0
工学部		7	4	0	0
環境科学部・環境科学研究科		1	1	0	0
水産学部		2	1	0	0
熱帯医学研究所		2	0	0	0
生産科学研究科		3	0	0	3
医歯薬学総合研究科		7	0	0	2
計		104	42	0	9

上記以外に長崎県における大学間の単位互換履修生（特別聴講学生）が延べ21人（実20人）



薬学部



工学部

# 平成14年度入学者状況

学 部		(人)			
学 部	区 分	入学定員	入学志願者	入 学 者	
教 育 学 部		240	774 7	250	
経 済 学 部	昼間コース	355	1,365 6	365	2
	夜間主コース	60	73	61	
医 学 部		201	1,538 1	201	
歯 学 部		50	298 2	50	2
薬 学 部		80	525	80	
工 学 部		400	975 28	424	10
環 境 科 学 部		128 12	343 24	128	12
水 産 学 部		110	595 3	115	
計		1,624 12	6,486 71	1,674	26

は外国人留学生で外数



出身高校による入学者（外国人留学生を除く）の地域別区分

学部	区分	長 崎 県	九州地区 (長崎県を除く)	中国 四国地区	近畿地区	中部地区	関東地区	東北 北海道地区	外国・ 大 検 等	計
教育学部		152	77	17	2	2	0	0	0	250
経済学部		215	183	19	1	3	2	1	2	426
医学部		80	85	17	7	1	10	0	1	201
歯学部		6	15	9	4	5	9	2	0	50
薬学部		18	40	15	3	1	3	0	0	80
工学部		158	227	29	5	3	0	1	1	424
環境科学部		36	70	9	6	3	4	0	0	128
水産学部		40	42	10	12	9	2	0	0	115
計		705	739	125	40	27	30	4	4	1,674



環境科学部



水産学部

大学院

(人)

研究科	区分	入学定員	入学志願者	入学者
教育学研究科		38	50 5	37 3
経済学研究科		15	42 6	16 1
環境科学研究科		25	25 2	25 2
生産科学研究科	前期	180	235 8	197 7
	後期	44	29 7	29 7
医歯薬学総合研究科	博士	108	99 8	97 7
	博士前期	53	56	44
	博士後期	23	6 2	6 2
計		486	542 38	451 29

は外国人留学生で外数

専攻科

(人)

専攻科	区分	入学定員	入学志願者	入学者
水産専攻科		30	9	5



構内で憩う学生達



学生食堂



## 平成13年度卒業生(修了者)及び進路状況

平成14年3月31日現在

学部卒業生 (人)

学 部	平成13年度	累 計
教 育 学 部	289	14,167
経済学部	昼間コース	339
	夜間主コース	47
医 学 学 部	106	4,860
歯 学 学 部	56	1,124
薬 学 学 部	81	3,380
工 学 学 部	426	9,458
環 境 科 学 部	130	130
水 産 学 部	119	4,385
合 計	1,593	48,936

大学院修了者 (人)

大 学 院	平成13年度	累 計
教育学研究科	41	211
経済学研究科	16	77
医学研究科	48	1,044
歯学研究科	7	101
薬学研究科	41	841
工学研究科	2	1,757
水産学研究科	0	616
海洋生産科学研究科	23	238
生産科学研究科	210	210
合 計	388	5,095

専攻科修了者 (人)

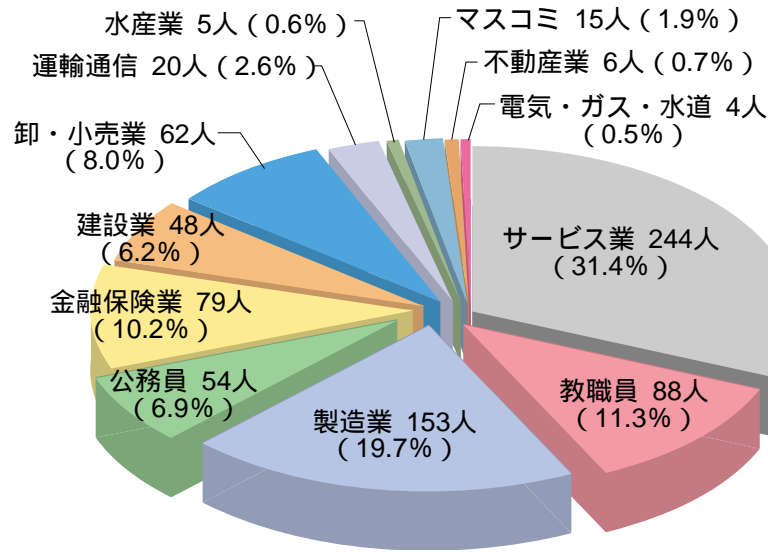
専 攻 科	平成13年度	累 計
水産専攻科	3	332

進路状況 (人)

進 路	学 部	教育学部	経済学部	薬学部	工学部	環境科学部	水産学部	合 計
	卒 業 者 数		289	339	81	426	130	119
就 職	就職希望者数	240	275	35	230	67	66	913
	就職者数	191	247	25	202	64	49	778
	就職率	79.6	89.8	71.4	87.8	95.5	74.2	85.2
	農 業							
	林 業							
	水 産 業						5	5
	鉱 業							
	建 設 業		8		38	2		48
	製 造 業	3	46		74	11	19	153
	卸・小売業	19	32		1	3	7	62
	金融保険業	3	69		1	3	3	79
	電気・ガス・水道	1			1	2		4
	不動産業	3	3					6
	運輸通信	5	7		5	2	1	20
	マスコミ	4	9			2		15
	サービス業	47	56	24	72	31	13	243
	教 育	86			1	1		88
公 務 員	20	17	1	9	7	1	55	
進 学 者 数	25	8	38	180	35	41	327	
そ の 他	73	84	18	44	31	29	279	

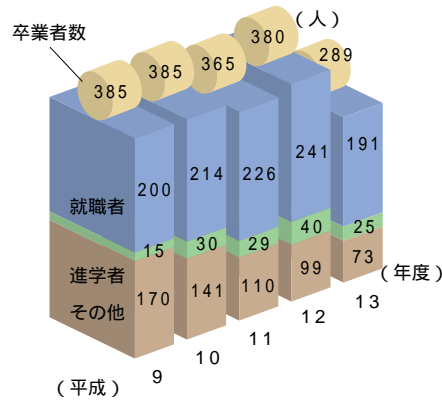


## 就職者・産業別内訳

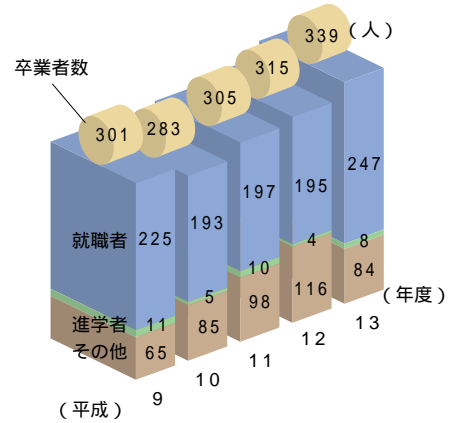


## 過去5年間の進路状況の推移（人数）

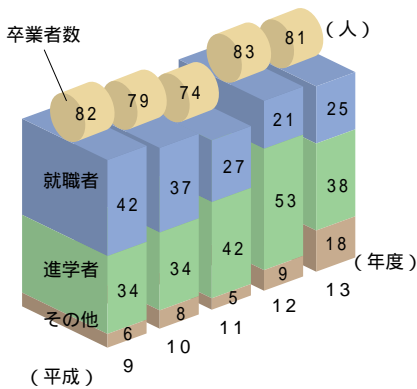
### 教育学部



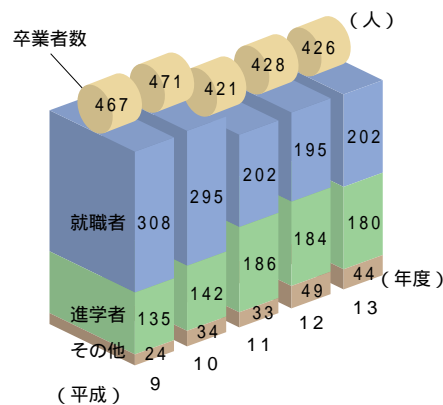
### 経済学部



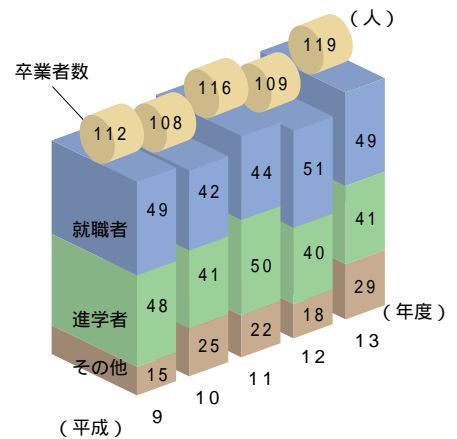
### 薬学部



### 工学部



### 水産学部



# 学位授与数

平成14年3月31日現在  
(人)

博士の種類	課程修了		論文		旧制授与数
	平成13年度	累計	平成13年度	累計	
学術	14	99	1	13	
医学	48	1,044	35	1,644	1,347
歯学	7	101	2	64	
薬学	3	43	3	30	
工学	8	124	5	26	
水産学	1	15	1	8	
合計	81	1,426	47	1,785	1,347

修士の種類	平成13年度	累計
学術	6	6
教育学	41	211
経済学	16	77
薬学	23	769
臨床薬学	15	29
工学	175	1,930
水産学	31	647
合計	307	3,669



# 附 置 研 究 所

●全国共同利用研究所

名 称	研究部門（研究分野）	総 合 目 標
熱帯医学研究所	<p>病原体解析                      （分子構造解析，病原因子機能解析，感染細胞修飾機構，寄生行動制御，分子疫学）</p> <p>宿主病態解析                      （暑熱順化機構，炎症細胞機構，病変発現機序，感染症予防治療，エイズ・感染防御）</p> <p>環境医学                      （生物環境，社会環境，疾病生態）</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1．熱帯医学及び国際保健における先導的研究</li> <li>2．研究成果の応用による熱帯病の防圧並びに健康増進への国際貢献</li> <li>3．上記に係る研究者と専門家の育成</li> </ol>



熱帯医学研究所



ヴェトナムでのマラリアの血液検査風景



タンザニアでの検診風景



## 学内共同教育研究施設等

名 称	業 務
アイソトープ総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射性同位元素を用いた研究に対する施設の提供及び研究指導並びに助言</li> <li>・放射性同位元素の管理</li> <li>・放射性同位元素等取扱者に対する講習会</li> <li>・学生実習</li> <li>・生物の放射線応答に関する研究</li> <li>・その他必要な業務</li> </ul>
総合情報処理センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究のための科学技術計算及びデータ処理</li> <li>・情報処理教育における計算機システムの利用</li> <li>・学術情報の処理及び提供における計算機システムの利用</li> <li>・計算機システム及びネットワークシステムに関する研究、開発等及び利用者に対する技術の指導</li> <li>・その他情報処理に関すること</li> </ul>
地域共同研究センター	<p>大学と地域産業社会との共同研究を推進し、地域社会における先端技術の開発・導入の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間等との共同研究・受託研究の推進</li> <li>・民間等の技術者に対する先端的技術教育・研修の実施</li> <li>・民間等に対する大学のシーズや情報の発信</li> <li>・民間等からの科学技術相談への対応</li> <li>・民間等や地域社会への研究成果の還元</li> <li>・学内、他大学及び外国人研究者との共同研究、連携の推進</li> </ul>
生涯学習教育研究センター	<p>生涯学習に関する教育及び研究を行い、大学開放の企画、運営及び生涯学習の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習に関する教育システム、教育内容</li> <li>・方法の研究</li> <li>・大学開放に係わる調査研究と企画</li> <li>・生涯学習指導者・リーダーの養成や研修</li> <li>・地域の生涯学習関連施設との連携・協力</li> <li>・地域生涯学習策定の共同研究</li> <li>・生涯学習情報資料の収集・提供</li> </ul>
留学生センター	<p>外国人留学生の日本における修学や生活の円滑化を支援する業務を中心とし、日本人学生対象の留学生相談・留学情報提供や地域の留学生交流の拠点としての役割業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学の留学生を対象とする日本語集中コース</li> <li>・全学の留学生を対象とする日本語一般コース</li> <li>・主として学部留学生を対象とする日本語・日本事情教育</li> <li>・留学生に対する生活指導・相談</li> <li>・留学生問題全般への実務上の対処</li> <li>・留学生問題に関する調整・広報活動</li> <li>・留学生教育に関する研究活動</li> <li>・留学情報の収集と提供活動</li> </ul>

名 称	業 務
機器分析センター	<p>学内の大型で精密な各種機器分析装置を集中管理し、機器の有効利用と総合的な研究効率の向上及び機器分析情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元素分析 —— 化合物中の炭素、水素等元素の組成比の測定</li> <li>・物質の構造解析に必要な各種スペクトル —— 紫外吸収、赤外吸収、質量分析、核磁気共鳴、X線解析等 —— の測定</li> <li>・タンパク質やペプチドを構成するアミノ酸の分析</li> <li>・遺伝子DNAの塩基配列の決定及びDNA断片の化学合成</li> <li>・新素材の表面分析</li> </ul>
遺伝子実験施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験の安全管理</li> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験従事者の教育訓練</li> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験従事者の研究支援</li> <li>・遺伝子研究と技術開発</li> <li>・その他必要な業務</li> </ul>
大学教育機能開発センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学教育及び高等教育全般に関する研究開発及び企画・立案</li> <li>・全学教育の実施に関する具体的事項の立案・運営</li> <li>・教育・研究の評価方法やFDに関する研究</li> <li>・授業評価の確立とFDの企画、運営、実施</li> <li>・教育改善の支援</li> </ul>
アドミッションセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学者選抜方法等に係る調査・研究</li> <li>・入学者選抜結果の分析及びその評価</li> <li>・入学者の学業成績の追跡調査</li> <li>・AO入試の実施の企画・立案</li> <li>・AO入試に係る学生募集要項、入学案内及び広報誌の作成</li> <li>・大学説明会の企画、立案及び実施</li> <li>・高等学校等訪問による進学相談</li> </ul>
環境保全センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染物質の分析並びに測定</li> <li>・環境汚染状況等の調査</li> <li>・公害防止対策に資する資料の収集及び整備</li> <li>・その他公害の発生防止のための各種定常的測定</li> <li>・実験廃液等の収集及び処理</li> </ul>

## 学部附属教育研究施設

名 称	目 的 等																								
教育学部	<p>教師教育の充実と学部教育の改善，および地域教育界との連携を図るため，以下の業務を行う。1) 教育実地研究・体験実習等の運営・指導・研究，2) 情報教育の指導・研究，3) 大学教員としての専門的能力の開発と指導改善についての研修，4) 現職教員の実践的能力の開発に係る研修，5) いじめ・不登校等，教育上の諸問題についての援助・研究</p>																								
医学部	<p>原爆被爆や放射線被曝事故等による放射線障害発症機構の解明と放射線被曝者の遺伝子レベルでの治療を目的とし，放射線障害者（ヒバクシャ）の国際的調査や医療協力を実施し，加えて原爆後障害医療の情報センター的性格を併せもった総合研究施設。</p> <p><u>放射線障害解析部門</u></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">病態分子解析研究分野（原研病理）</td> <td style="width: 50%;">国際放射線保健部門（原研国際）</td> </tr> <tr> <td>放射線応答解析研究分野（原研放射）</td> <td>資料収集保存部</td> </tr> <tr> <td>分子情報制御研究分野（原研生化）</td> <td>資料調査室（原研情報室）</td> </tr> <tr> <td>放射線疫学研究分野（原研疫学）</td> <td>生体材料保存室（原研試料室）</td> </tr> </table> <p><u>分子医療部門</u></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">変異遺伝子解析研究分野（原研遺伝）</td> <td style="width: 50%;">分子診断研究分野（原研細胞）</td> </tr> <tr> <td>分子治療研究分野（原研内科）</td> <td>分子設計応用研究分野（原研分子）</td> </tr> </table>	病態分子解析研究分野（原研病理）	国際放射線保健部門（原研国際）	放射線応答解析研究分野（原研放射）	資料収集保存部	分子情報制御研究分野（原研生化）	資料調査室（原研情報室）	放射線疫学研究分野（原研疫学）	生体材料保存室（原研試料室）	変異遺伝子解析研究分野（原研遺伝）	分子診断研究分野（原研細胞）	分子治療研究分野（原研内科）	分子設計応用研究分野（原研分子）												
病態分子解析研究分野（原研病理）	国際放射線保健部門（原研国際）																								
放射線応答解析研究分野（原研放射）	資料収集保存部																								
分子情報制御研究分野（原研生化）	資料調査室（原研情報室）																								
放射線疫学研究分野（原研疫学）	生体材料保存室（原研試料室）																								
変異遺伝子解析研究分野（原研遺伝）	分子診断研究分野（原研細胞）																								
分子治療研究分野（原研内科）	分子設計応用研究分野（原研分子）																								
附属動物実験施設	<p>医学・歯学及び関連領域の教育研究に資するため，動物実験を行うとともに，実験動物の開発研究及び関連領域の研究等を行うこと。</p>																								
薬学部	<p>附属薬用植物園</p> <p>薬用植物を栽培して，学術研究及び教育に資すること。</p>																								
水産学部	<p>附属練習船鶴洋丸</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総トン数</td> <td>1,044.38 吨</td> <td>全長</td> <td>63.65m</td> </tr> <tr> <td>鋼船</td> <td>2,800馬力</td> <td>教官，その他の船員</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>学生収容人員</td> <td colspan="3">42名</td> </tr> </table> <p>附属練習船長崎丸</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総トン数</td> <td>842.00 吨</td> <td>全長</td> <td>62.87m</td> </tr> <tr> <td>鋼船</td> <td>2,800馬力</td> <td>教官，その他の船員</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>学生収容人員</td> <td colspan="3">40名</td> </tr> </table>	総トン数	1,044.38 吨	全長	63.65m	鋼船	2,800馬力	教官，その他の船員	21名	学生収容人員	42名			総トン数	842.00 吨	全長	62.87m	鋼船	2,800馬力	教官，その他の船員	21名	学生収容人員	40名		
総トン数	1,044.38 吨	全長	63.65m																						
鋼船	2,800馬力	教官，その他の船員	21名																						
学生収容人員	42名																								
総トン数	842.00 吨	全長	62.87m																						
鋼船	2,800馬力	教官，その他の船員	21名																						
学生収容人員	40名																								
附属海洋資源教育研究センター	<p>海洋環境の保全並びに海洋生物資源の保護育成及び有効利用について，実験・実習の実践的教育を踏まえて体系的な教育研究を行うこと。</p>																								
熱帯医学研究所	<p>附属熱帯性病原体感染動物実験施設</p> <p>熱帯性病原体による感染に関する研究に必要な動物実験を行うこと。</p> <p>附属熱帯感染症研究センター</p> <p>熱帯感染症・寄生虫症に関する資料・情報を収集・整理・保存・解析及び提供するとともに，熱帯感染症・寄生虫症の発生・拡大に関与する複合的要因の解析と予防制圧に資する研究を行うことにより，学術研究の進展に寄与すること。</p>																								

# 附属図書館

●蔵書数(平成14年4月1日現在)

(冊)

館名	図書数			雑誌の種類		
	和漢書	洋書	計	和文	欧文	計
中央図書館	410,886	127,080	537,966	9,409	3,027	12,436
医学分館	123,261	111,590	234,851	2,905	3,103	6,008
経済学部分館	202,598	89,340	291,938	2,437	874	3,311
計	736,745	328,010	1,064,755	14,751	7,004	21,755

●利用状況

館名	区分	平成13年度			
		教職員	学生	その他	計
中央図書館	入館者数	263,730		4,936	268,666
	貸出冊数	1,254	40,141	184	41,579
医学分館	入館者数	120,832		1,449	122,281
	貸出冊数	984	12,389	0	13,373
経済学部分館	入館者数	43,646		368	44,014
	貸出冊数	3,089	5,670	0	8,759
計	入館者数	428,208		6,753	434,961
	貸出冊数	5,327	58,200	184	63,711



附属図書館

# 附 属 病 院

## 医学部附属病院

●診療科別病床数・患者数

(人)

区 分 診療科等名	病 床 数	入 院 患 者		外 来 患 者	
		延 患 者 数	1日平均患者数	延 患 者 数	1日平均患者数
第 一 内 科	71	22,943	62.9	27,485	112.2
第 二 内 科	85	25,811	70.7	20,786	84.8
第三内科(循環器科)	40	13,286	36.4	13,651	55.7
精 神 科 神 經 科	50	11,965	32.8	17,090	69.8
小 児 科	59	16,255	44.5	18,590	75.9
第 一 外 科	56	19,550	53.6	9,229	37.7
第 二 外 科	56	20,606	56.5	6,908	28.2
整 形 外 科	40	13,754	37.7	13,998	57.1
皮 膚 科	23	7,752	21.2	14,126	57.7
泌 尿 器 科	33	11,075	30.3	11,217	45.8
眼 科	41	12,962	35.5	24,064	98.2
耳 鼻 咽 喉 科	42	11,766	32.2	16,584	67.7
放 射 線 科	16	5,187	14.2	3,089	12.6
産 科 婦 人 科	58	20,233	55.4	15,169	61.9
麻 醉 科	3	738	2.0	2,866	11.7
脳 神 經 外 科	24	8,926	24.5	5,943	24.3
形 成 外 科	19	7,099	19.4	4,482	18.3
心 臓 血 管 外 科	17	6,503	17.8	2,090	8.5
原 研 内 科	40	13,418	36.8	6,470	26.4
熱 研 内 科	20	7,863	21.5	3,026	12.4
総 合 診 療 部	-	-	-	2,343	9.6
共 通 病 床	19	-	-	-	-
R I 治 療 病 室	8	-	-	-	-
集 中 治 療 部	9	-	-	-	-
合 計	829	257,692	706.0	239,206	976.4

注・病床数は平成14年5月1日現在，予算病床は795床 ・患者数は平成13年度分 ・外来診療日245日



医学部附属病院



## 歯学部附属病院

●診療科別病床数・患者数

(人)

区分 診療科等名	病床数	入院患者		外来患者	
		延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
予 防 歯 科	40	10,005	27.4	5,422	22.1
矯 正 科				8,452	34.4
小 児 歯 科				5,603	22.8
第 一 保 存 科				35,659	145.5
第 二 保 存 科					
第 一 補 綴 科				27,660	112.8
第 二 補 綴 科					
第 一 口 腔 外 科				19,252	78.5
第 二 口 腔 外 科					
歯 科 放 射 線 科				1,811	7.3
歯 科 麻 酔 科				548	2.2
特 殊 歯 科 総 合 治 療 部				5,281	21.5
研 修 医 診 療 室				2,264	9.2
合 計	40	10,005	27.4	111,952	456.9

注・患者数は平成13年度分 ・外来診療日245日



歯学部・同附属病院

# 附属学校

平成14年5月1日現在  
(人)

●教育学部附属学校

区分	学級区分	学 年	学級数	学級定員	総定員	現 員		
附属小学校	普通学級	1	4	40	160	128		
		2	4	40	160	124		
		3	4	40	160	126		
		4	3	40	120	122		
		5	3	40	120	120		
		6	3	40	120	125		
		計		21		840	745	
附属中学校	普通学級	1	5	40	200	210		
		2	5	40	200	205		
		3	5	40	200	206		
		計		15		600	621	
附属養護学校	複式学級	小学部	1	1	6	18	3	
			2				3	
			3	4				
		中学部	4	1			6	3
			5	1			6	4
			6				2	
	普通学級	中学部	1	1	6		6	
			2	1	6		6	
			3	1	6		6	
	普通学級	高等部	1	1	8		9	
			2	1	8		9	
			3	1	8		9	
	計		9		60	64		
附属幼稚園	3歳児	二年保育	—	—	—	—		
		三年保育	1	20	20	20		
	4歳児	二年保育	2	50	70	45		
		三年保育		20		19		
	5歳児	二年保育	2	50	70	45		
		三年保育		20		18		
		計		5		160	147	

附属養護学校小学部は、2個学年複式



小学校



中学校



養護学校



幼稚園

# 厚生補導施設

●体育施設

施設名 地区名	体	弓	柔	剣	武	テ	グ	バ	ブ	コ	備 考
	育 館	道 場	道 場	道 場	道 場	ニス スコ ート	ラ ウン ド	レ ー コ ート	ー ル	ン ド ポ ール	
文教地区	2	1	1	1		9	1	2	1	1	・柔道場，剣道場及び武道場は各地区の体育館内 ・ハンドボールコートはテニスコートと兼用
片淵地区	1	1			1	6	1				
坂本地区	1	1			1	2	1				
計	4	3	1	1	2	17	3	2	1	1	

●保健管理センター

職員(数)	教 授 (所 長)	助 教 授	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	看 護 師	保 健 師	事 務 官	計	学 校 医					主 な 医 療 設 備									
									内 科	皮 膚 科	産 科 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	歯 科	レ ン ト ゲ ン 装 置	超 音 波 診 断 装 置	心 電 計	尿 分 析 器	自 動 化 学 分 析 装 置	自 動 血 圧 計	体 内 脂 肪 計	歯 科 用 ユ ニ ット	骨 密 度 測 定 装 置
	1	3	1	1	1	2	[1] (1)	9 [1]1)	4	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	6	2	1	1
備 考	保健管理センター（相談日）.....毎日（午後は医師による相談） 経済学部分室（相談日）.....水曜日午前 坂本分室（相談日）.....月曜日・金曜日の午前（医師による相談も可） （注）〔 〕は併任を示し外数 （ ）は事務室長が兼務で外数																						



保健管理センター

●その他主たる施設

名 称	部 局	場 所	主 な 施 設	主 な 事 業	事 業 体
臨海研修所	学務部	西彼杵郡時津町子々川郷	{ 宿泊施設 食 堂 ポ ー ト	{ 学生の課外活動 教職員研修会 レクリエーション	長 崎 大 学
合宿研修所	"	文教町1-14 長崎大学文教地区構内	{ 宿泊施設 ミーティング室	学生の課外活動	長 崎 大 学
学生会館	"	"	{ 談話室・集会室 音楽鑑賞室 和室・茶室 食堂・喫茶 売 店 理・美容室	{ 学生の課外活動 食品販売 食堂・喫茶 調髪・美容	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合 業 者
売 店	"	"	売 店	書籍・日用品販売	長崎大学生生活協同組合
課外活動共用施設・合宿研修施設	経済学部	片淵4丁目2-1 長崎大学経済学部構内	{ 談話室・共用室 共用会議室 音楽練習室 レコード鑑賞室 制作室・暗室 研 修 室	{ 学生の課外活動 宿 泊 施 設	長 崎 大 学
扶揺会館	"	"	{ 談話室・和室 集会室・食堂 売 店	{ 学生の課外活動 喫 茶 書籍・食堂・日用品販売	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合
福利厚生施設	医学部	坂本1丁目12-4 長崎大学医学部構内	{ 談 話 室 食 堂・売 店	{ 食 堂 書籍・食品・日用品販売	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合
"	歯学部	坂本1丁目7-1 長崎大学歯学部構内	{ 談話室・和室 軽 食 室	{ 学生の課外活動 食 堂・喫 茶 書籍・日用品販売	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合
"	医療技術短期大学部	坂本1丁目7-1 長崎大学附属病院構内	{ 食 堂 売 店	{ 食 堂 日 用 品 販 売	長崎大学生生活協同組合



臨海研修所



# 国 際 交 流

平成14年度外国人留学生

平成14年5月1日現在

●部局別内訳

(人)

学部等	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計	学部等	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計
教育学部		2(2)	4(3)	7(7)②	13(12)②	水産学部		2			2
経済学部		21(10)	4(3)①	7(2)①	32(15)②	熱帯医学研究所				2(1)	2(1)
医学部			26(10)⑩	1	27(10)⑩	海洋生産科学研究科			3(2)		3(2)
歯学部		3(2)	3(2)②		6(4)②	生産科学研究科			43(11)②	3(2)	46(13)②
薬学部		1(1)	11(6)⑨		12(7)⑨	医歯薬学総合研究科			9(3)④	1	10(3)④
工学部		24(5)④		2(1)	26(6)④	留学生センター				6(3)⑥	6(3)⑥
環境科学部		37(14)	2	2(2)	41(16)	医療技術短期大学部		1(1)			1(1)
						計		91(35)④	105(40)⑨	31(18)⑨	227(93)⑩

( )は女子を内数で示す。  
は国費留学生を内数で示す。

●国別内訳

(人)

国名	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計	国名	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計
バングラデシュ			5 ⑤		5 ⑤	ミャンマー			1(1)①		1(1)①
ベラルーシ			1(1)①		1(1)①	ナイジェリア			1 ①		1 ①
ポリビア			2(1)①		2(1)①	オーマン			1 ①	1 ①	2 ②
カンボディア			1 ①	1(1)①	2(1)②	パキスタン			1 ①		1 ①
カナダ				1(1)①	1(1)①	ペルー			2(1)①		2(1)①
チリ			1(1)		1(1)	フィリピン			3(3)③	1 ①	4(3)④
中国		74(29)	39(14)⑥	15(8)	128(51)⑥	ポーランド				1 ①	1 ①
中国(台湾)		1(1)			1(1)	ロシア			1 ①		1 ①
コンゴ			1 ①		1 ①	セネガル			1 ①		1 ①
エジプト			1 ①		1 ①	スリランカ			4(2)②		4(2)②
グアテマラ			1(1)①		1(1)①	タンザニア			1 ①		1 ①
ハンガリー				1(1)①	1(1)①	タイ			6(4)①		6(4)①
インド			1 ①		1 ①	ウクライナ			1 ①	1(1)①	2(1)②
インドネシア			3 ③		3 ③	ヴェトナム		1(1)	4(2)④		5(3)④
イラン			1(1)		1(1)	計		91(35)④	105(40)⑨	31(18)⑨	227(93)⑩
ヨルダン			1(1)①		1(1)①						
カザフスタン			2 ②		2 ②						
ケニア			2 ②		2 ②						
韓国		6(2)④	6(3)①	7(5)	19(10)⑤						
ラオス		1	1 ①		2 ①						
マレーシア		8(2)	4(2)③	1 ①	13(4)④						
マダガスカル			1 ①		1 ①						
モンゴル			3(2)②	1(1)①	4(3)③						
モロッコ			1 ①		1 ①						

( )は女子を内数で示す。 は国費留学生を内数で示す。  
国名はアルファベット順



国際交流会館

外国の大学等との学術交流協定締結状況

(平成14年5月1日現在)

	相手国	相手機関	交流内容	締結年月日	締結主管部局
1	中国	中山医科大学	人物交流, 学術情報交換, 医学教育交流, 共同研究	昭和60年(1985.8.1)	医学部
2		福建省衛生防疫所	人物交流, 共同研究, 学術情報交換	平成元年(1989.8.23)	医学部
3		上海医科大学薬学院	学術情報交換, 教官・大学院学生交流, 共同研究	平成元年(1989.10.4)	薬学部
4		福州大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	平成4年(1992.3.4)	(工学)
5		青島海洋大学	研究者交流, 学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成9年(1997.1.20)	(水産)
6		中国薬科大学	教官・研究者交流, 学生交流, 研究・教育の合同計画, 学術情報交換	平成10年(1998.10.30)	(薬学)
7		武漢理工大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, シンポジウム	平成13年(2001.1.11)	(工学)
8		福建医科大学	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報・資料交換	平成13年(2001.8.6)	(医学)
9		同済大学	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報・資料交換	平成13年(2001.11.12)	(工学)
10	韓国	釜慶大学校	学術情報交換, 教官・学生交流, 共同研究, 練習船相互訪問	昭和63年(1988.1.13)	(水産)
11		済州大学校	教職員・学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成3年(1991.2.5)	(工学・水産)
12		慶北大学校芸術大学	学術情報交換, 教官・学生交流, 作品展, 演奏会, シンポジウム	平成3年(1991.10.17)	教育学部
13		啓明大学医学部	教官・研究者交流, 学術情報交換, セミナー	平成3年(1991.11.18)	医学部
14		嶺南大学校工科大学	教官等交流, 学生交流, 共同研究, セミナー・シンポジウム, 学術情報交換	平成5年(1993.2.28)	工学部
15		晋州看護保健専門大学	教員・学生等交流, 学術情報交換, 共同研究	平成7年(1995.6.2)	医療短大
16		江原大学校	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報・資料交換	平成14年(2002.4.4)	(工学)
17	タイ	チェンマイ大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	平成2年(1990.9.5)	(経済・熱研)
18		チュラロンコン大学薬学部	学生交流, 教官・研究者交流, 共同研究, 学術情報交換	平成11年(1999.3.26)	薬学部
19		マヒドン大学	研究者・学生交流, 共同研究, 教育プログラム, 学術情報交換	平成11年(1999.11.1)	(熱研)
20	インドネシア	サムラトランギ大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	平成5年(1993.4.19)	(水産)
21		リアウ・イスラム大学農学部	共同研究, 教官等交流, 学術情報交換, 学生交流	平成9年(1997.2.5)	水産学部
22	シンガポール	シンガポール国立大学医学部	学術情報交換, 管理者・教官・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	昭和62年(1987.6.15)	医学部
23	マレーシア	マレーシア科学大学	学生交流, 教職員交流, 学術情報交換, 共同研究	平成7年(1995.5.15)	(水産)
24	フィリピン	フィリピン大学ディリマン校	研究者・学生交流, 共同研究, セミナー・シンポジウム, 学術情報交換, 教育交流	平成13年(2001.4.10)	(熱研)
25	ベトナム	国立衛生疫学研究所	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報・資料交換	平成13年(2001.6.25)	(熱研)
26	アメリカ	ハワイ大学教育学部	学生派遣	昭和60年(1985.12.19)	教育学部
27		サウス・カロライナ大学	共同研究, 教官交流, 学術情報交換, 学生交流	平成4年(1992.1.21)	(水産)
28		アリゾナ大学	研究者・学生交流, 共同研究, 教育プログラム, 学術情報交換	平成12年(2000.6.21)	(環境)
29		テキサス A&M 大学システムヘルスサイエンスセンター	共同研究, 合同セミナー・ワークショップ・学外会議等の企画, 教員・学生交流, 学術情報交換, 学術協力の促進	平成12年(2000.11.29)	(歯学)
30		ミシガン州立大学人間医学部	教育研究資料・刊行物・学術情報交換, 教員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 合同会議	平成14年(2002.3.6)	(薬学)
31	イタリア	ラクイラ大学工学部	研究者交流, 学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成9年(1997.5.5)	工学部
32		トリノ工科大学	研究者交流, 学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成9年(1997.8.1)	(工学)
33		ナポリ大学フェデリコII	教官・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義, セミナー・シンポジウム, 学術情報交換	平成10年(1998.5.4)	(工学)
34	イギリス	シェフィールドハラム大学シェフィールドビジネススクール	共同研究, 教官等交流, 学術情報交換, 学生交流	平成8年(1996.12.16)	経済学部
35		ユニバーシティカレッジ・ロンドン	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報交換	平成13年(2001.3.14)	(薬学)
36	ベルギー	アントワープ大学	学術情報交換, 研究者交流, シンポジウム, 講義	平成4年(1992.5.5)	(歯学)
37	ドイツ	ビュルツブルク大学医学部	教授・研究者交流, 学生交流, 研究・教育の合同計画, 学術情報交換	平成8年(1996.9.26)	医学部
38	オランダ	ライデン大学	教官・研究者交流, 学生交流, 研究・教育の合同計画, 学術情報交換	平成10年(1998.9.2)	(医学)
39	ベラルーシ	ベラルーシ医科大学	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報・資料交換	平成13年(2001.7.30)	(医学)
40		ゴメリ医科大学	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報・資料交換	平成14年(2002.1.31)	(医学)
41	カザフスタン	セミパラチンスク医科大学	教官・研究者交流, 学生交流, 研究・教育の合同計画, 学術情報交換	平成10年(1998.3.4)	(医学)

●来訪者及び渡航者数

(人)

		区 分 (経費負担別)	平成11年度	平成12年度	平成13年度	
I 教官の海外渡航者数	文部科学省事業		47	54	59	
	日本学術振興会		33	39	26	
	科学技術振興事業団		-	-	5	
	科学研究費補助金		92	113	137	
	その他の政府関係	文部科学省以外の省庁		8	1	8
		国際協力事業団		12	13	21
		その他		14	10	10
	その他の国内資金		228	274	217	
	外国政府・研究機関等		18	21	37	
	私 費		197	203	150	
合 計		649	728	670		
II 外国人研究者等受入者数	文部科学省事業		35	38	34	
	日本学術振興会		16	32	40	
	科学技術振興事業団		-	-	2	
	科学研究費補助金		16	12	6	
	その他の政府関係	文部科学省以外の省庁		2	2	2
		国際協力事業団(外国人受託研修員等)		24	37	56
		その他		1	1	3
	その他の国内資金		25	47	34	
	外国政府・研究機関等		9	29	32	
	私 費		38	41	46	
合 計		166	239	255		
III 外国人来訪者数	表敬訪問等		54	107	110	

(平成13年度)

●国別来訪者数及び渡航者数

(人)

	南北アメリカ			ヨーロッパ						C I S			ア 大洋州		ア ジ ア										合 計			
	米 国	カ ナダ	そ の 他	E U 諸 国						そ の 他	シ ア	そ の 他	フ リカ	オーストラリア	そ の 他	中 東	中 国	韓 国	A S E A N 諸 国					イ ン ド		バングラデシュ	そ の 他	
				イギリス	フランス	ドイツ	イタリア	オランダ	そ の 他										フィリピン	マレーシア	タイ	インドネシア	シンガポール					ベトナム
来 訪 者	39	2	13	7	4	7	0	4	4	5	6	13	24	2	1	5	32	24	10	0	13	3	1	16	6	4	10	255 (他表敬訪問等110)
渡 航 者	135	21	17	40	18	25	6	8	43	11	11	23	25	20	2	4	42	75	13	9	26	18	14	26	8	5	25	670

# 外部資金等

## 民間等との共同研究

### ●地域共同研究センター

(件)

年 度	共 同 研 究 区 分			
	A	B	C	計
昭 和 62 年 度	1			1
昭 和 63 年 度	1			1
平 成 元 年 度	1		7	8
平 成 2 年 度	3	4	10	17
平 成 3 年 度	3	10	6	19
平 成 4 年 度	1	11	1	13
平 成 5 年 度	4	10		14
平 成 6 年 度	6	13	1	20
平 成 7 年 度	5	9	2	16
平 成 8 年 度	3	9	5	17
平 成 9 年 度	5	9	10	24
平 成 10 年 度	8	10	5	23
平 成 11 年 度	8	10	3	21
平 成 12 年 度	9	22	3	34
平 成 13 年 度	13	60	5	78
計	71	177	58	306

(注) 研究区分A：民間企業等から共同研究者と研究経費又は研究経費のみを受け入れると共に、大学も研究経費の一部を負担するもの。

研究区分B：民間企業等から共同研究者と研究経費又は研究経費のみを受け入れるもの。

研究区分C：民間企業等から共同研究者のみ受け入れるもの。

### ●科学研究費補助金

(平成14年度)

研 究 種 目	内定件数	配分予定額(千円)
特定領域研究 (1)	1	6,600
特定領域研究 (2)	29	137,400
地域連携推進研究費 (2)	1	3,000
基盤研究(S)	4	94,300
基盤研究(A) (1)	1	11,100
基盤研究(A) (2)	4	41,600
基盤研究(B) (1)	4	12,900
基盤研究(B) (2)	61	282,400
基盤研究(C) (1)	6	14,300
基盤研究(C) (2)	169	242,400
萌芽研究	25	41,900
若手研究(A)	2	25,200
若手研究(B)	86	99,900
合 計	393	1,013,000

平成14年5月現在

### ●奨学寄附金

(平成13年度)

件 数	金 額(千円)
1,877	942,247

### ●受託研究経費

(平成13年度)

件 数	金 額(千円)
75	152,614



# 公開講座

●公開講座実施状況（平成4年度～平成14年度）

（件）

開設部局	年度	平成4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
教育学部		1	2	4	4	4	3	3	2	2	2	4
経済学部		1	3	1	2	3	4	4	4	4	3	2
医学部				1	2							1
歯学部		1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	1
薬学部			1	1	1		1	1	1	2	1	1
工学部		1	1	1	2	1	2	2	1	2	1	1
環境科学部		-	-	-	-	-		2	1	1	1	1
水産学部		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
教養部				2			1	-	-	-	-	
熱帯医学研究所		1	1	1	1			1	1	1	1	
附属図書館		1			1		1					
医学部附属病院									1	1	1	1
商科短期大学部			1	1	1					-	-	
医療技術短期大学部		6	7	6	5	4	2	1	1	1	1	
保健管理センター												
総合情報処理センター							1	1	1	1	2	1
生涯学習教育研究センター				5	2	1	1	4	3	5	3	2
全学												
開設講座数合計		13	18	25	23	16	18	22	19	22	19	16
受講者数合計		886	984	1,057	930	772	853	721	830	771	717	



公開講座風景

# 併設短期大学

## 学部・学科（課程）

### ●学部

学部	学科
医療技術短期大学部	看護学科
	理学療法学科
	作業療法学科

### ●専攻科

区分	専攻	修業年限
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	1年

## 学生数

平成14年5月1日現在

### ●学部

区分	学科	収容定員	現 員			計
			1年次	2年次	3年次	
医療技術短期大学部	看護学科	160	1	83	77	161
	理学療法学科	40	0	21	23	44
	作業療法学科	40	0	24	19	43
	計	240	1	128	119	248

### ●専攻科

(人)

区分	専攻科	入学定員	現 員	修業年限
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	20	20	1年

### ●研究生・科目等履修生

(人)

区分	研究生	科目等履修生
医療技術短期大学部	2	0

## 平成14年度入学状況

### ●学部（平成14年度から学生募集停止）

### ●専攻科

(人)

区分	専攻	入学定員	入学志願者	入学者
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	20	88	20

## 平成13年度卒業生（修了者）及び進路状況

### ●学部卒業生

(人)

学部	平成13年度	累計
医療技術短期大学部	113	1,614

### ●専攻科修了者

(人)

専攻科	平成13年度	累計
助産学特別専攻	20	298

### ●学部卒業生の就職等状況

(人)

区分	就職決定者					自進その他	計
	大企業	中小企業	官公庁	その他	小計		
医療技術短期大学部			13	63	76	37	113

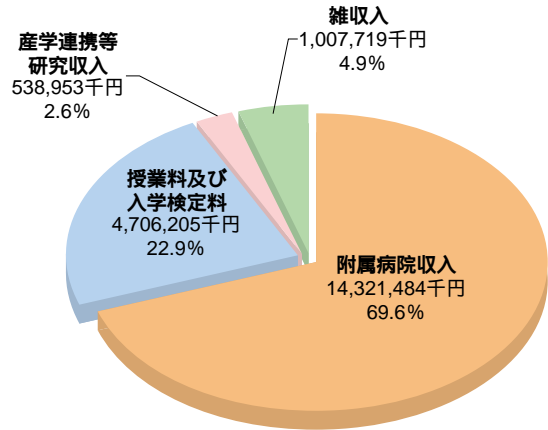


医療技術短期大学部

# 歳入歳出決算額

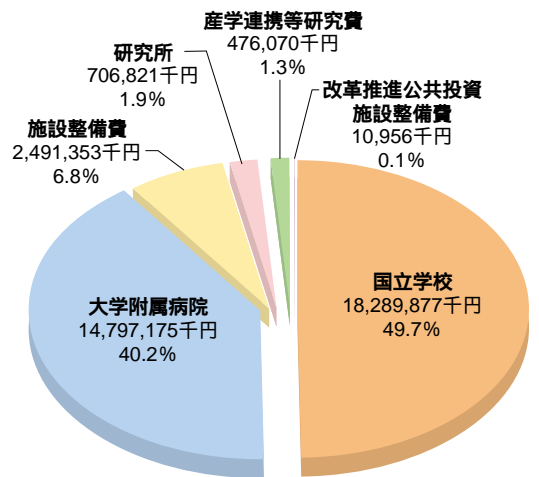
(歳入) (平成13年度)

科目	決算額(円)
附属病院収入	14,321,484,153
授業料及び入学検定料	4,706,204,675
学校財産処分収入	0
産学連携等研究収入	538,952,505
雑収入	1,007,718,897
計	20,574,360,230



(歳出) (平成13年度)

科目	決算額(円)
国立学校	18,289,876,596
大学附属病院	14,797,174,984
研究所	706,821,442
産学連携等研究費	476,069,950
施設整備費	2,491,352,500
改革推進公共投資 施設整備費	10,955,700
計	36,772,251,172



# 土地・建物・船舶

## ●土地・建物

平成14年5月1日現在

施設等	所在地	土地 (㎡)		建物 (㎡)
		国有	借用	国有
事務局, 教育学部, 附属教育実践総合センター, 薬学部, 工学部, 環境科学部, 水産学部, 附属図書館, 医歯薬学総合研究科, 保健管理センター, 総合情報処理センター, 地域共同研究センター, 生涯学習教育研究センター, 留学生センター, 機器分析センター, 大学教育機能開発センター, アドミッションセンター, 環境保全センター, 学生会館	長崎市文教町1番14号	187,125		36,704 101,672
職員集会所	長崎市上西山町11番1号	867		228 398
臨海研修所	西彼杵郡時津町子々川郷	1,425		442 743
教育学部附属小学校, 附属中学校, 附属幼稚園	長崎市文教町4番23号	51,185		8,648 16,510
教育学部附属養護学校	長崎市柳谷町42-1	12,529		2,218 3,421
経済学部	長崎市片淵4丁目2番1号	53,637		6,047 14,170
医学部, 附属原爆後障害医療研究施設, 附属動物実験施設, 熱帯医学研究所, 附属熱帯性病原体感染動物実験施設, 附属熱帯感染症研究センター, 医歯薬学総合研究科, アイソトープ総合センター	長崎市坂本1丁目12-4	93,025		14,855 45,267
医学部納骨堂	長崎市銭座町4番59号		47	13 13
医学部附属病院, 看護婦宿舎, 歯学部, 歯学部附属病院, 医歯薬学総合研究科, 医療技術短期大学部	長崎市坂本1丁目7-1	82,143		24,378 114,129
薬学部附属薬用植物園	西彼杵郡野母崎町野母1321	15,824		494 494
水産学部附属海洋資源教育研究センター	長崎市多以良町1551-7	10,900		902 1,490
(旧野母水産実験所)	西彼杵郡野母崎町野母字小田714-1	5,615		0 0
公務員宿舎		8,548		1,964 7,927
九州地区国立大学島原共同研修センター	島原市礪石原町甲1201	120,286		1,933 2,494
国際交流会館	長崎市西町12-1	6,111		621 2,139
外国人教師宿舎		4,789		133 200
計		654,009	47	99,580 311,067
合計		654,056		

## ●船舶

所属	船名	構成	トン数	馬力	備考
水産学部	鶴洋丸	鋼船	1,044.38	2,800	教官, その他の船員21名, 学生収容人員42名
	長崎丸	鋼船	842.00	2,800	" 21名, " 40名
	鶴水	鋼船	27.80	430	その他の船員3名, 収容人員 15名
学務部	琴風	F R P		140	救助艇, 乗船定員10名



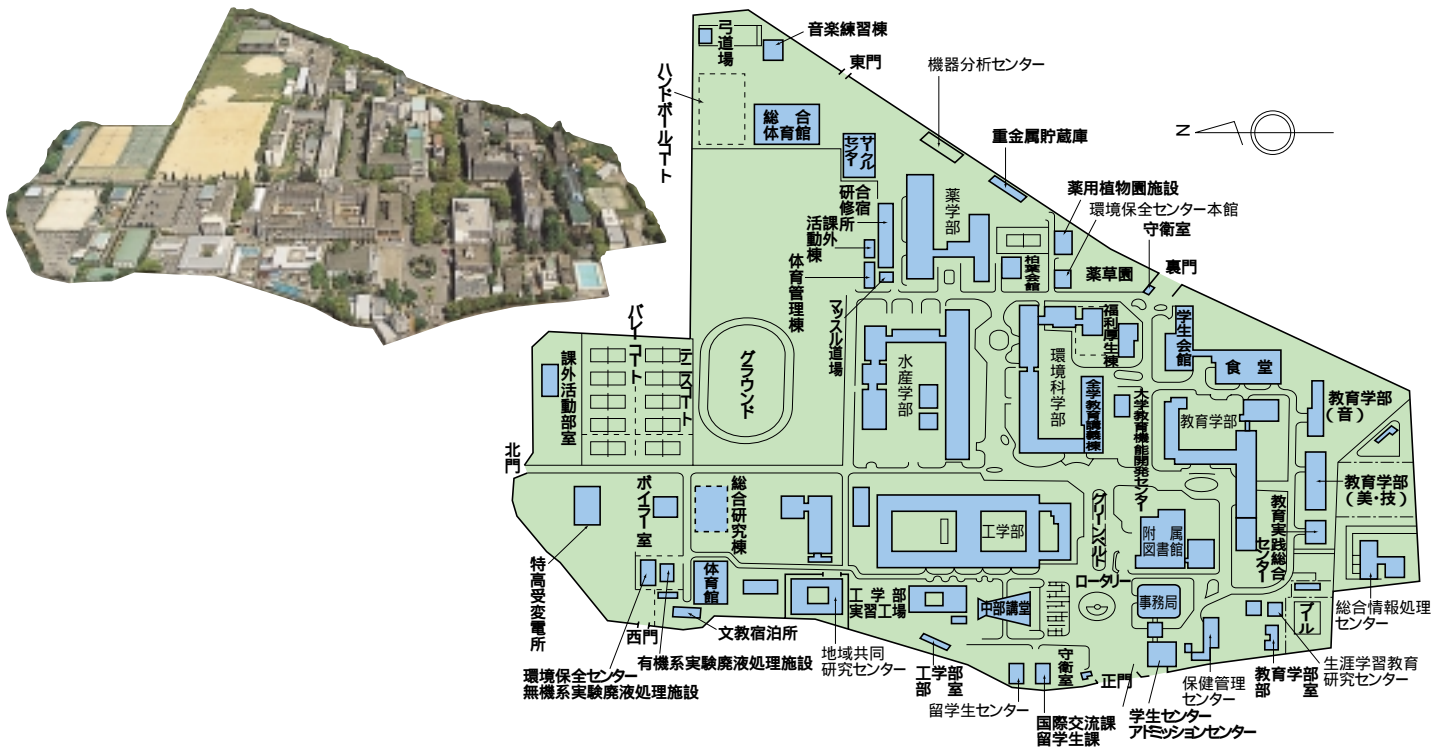
水産学部附属練習船「鶴洋丸」



水産学部附属練習船「長崎丸」

# 長崎大学地区別配置図

## 長崎大学文教地区配置図

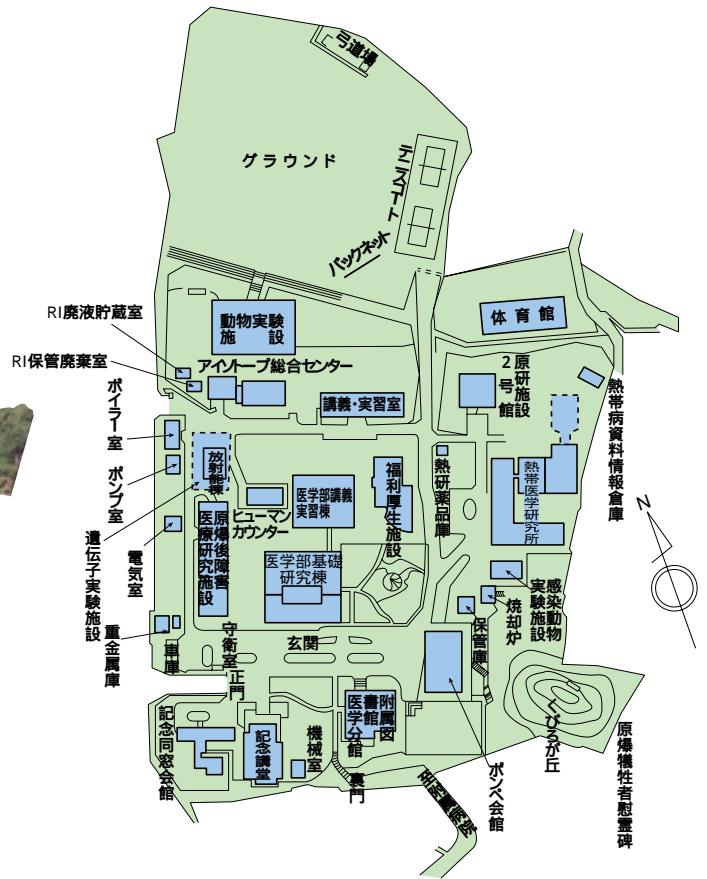


## 長崎大学片淵地区配置図





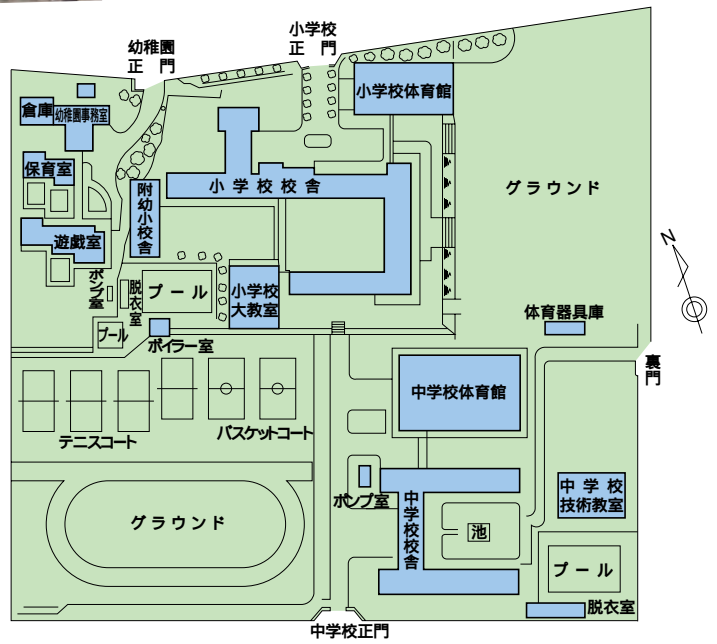
# 長崎大学坂本地区配置図(一)



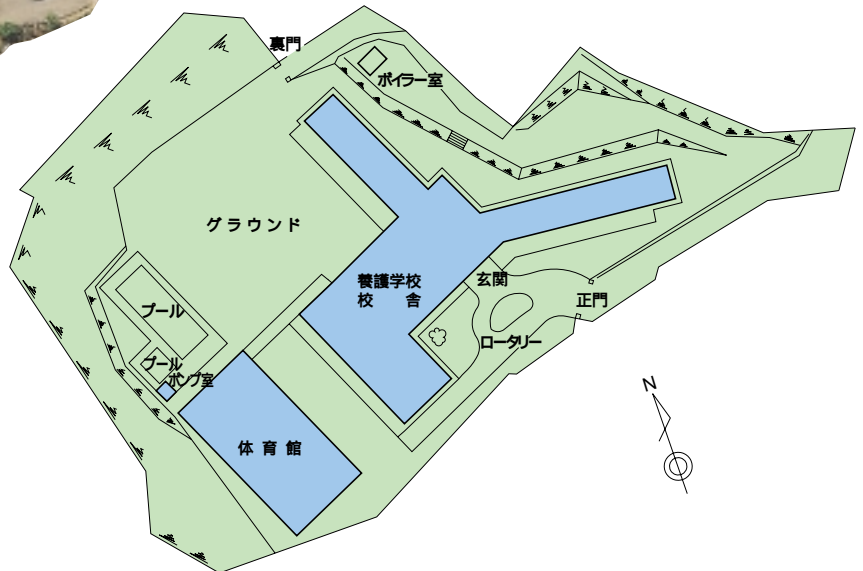
# 長崎大学坂本地区配置図(二)



**附属学校**  
**(小学校・中学校・幼稚園)**



**附属学校 (養護学校)**



## 部局等所在地一覧

部 局 の 名 称	所 在 地	電 話 番 号	ファクシミリ(設置場所)
・事務局	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)  守衛室847 1121	095 844 2349 (総務課) 095 846 8059 (人事課) 095 813 1621 (研究協力課) 095 844 5491 (国際交流課) 095 847 6797 (主計課) 095 847 6583 (経理課) 095 847 6583 (契約室) 095 845 6044 (学務課・入試課) 095 848 1501 (企画課) 095 845 3083 (学生センター) 095 844 4283 (事務室)
学生センター	〃 〃	095 847 1111(代)	095 849 7153
・保健管理センター	〃 〃	〃	095 840 0534
・アイソトープ総合センター	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 842 0409
・総合情報処理センター	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 843 9614
・地域共同研究センター	〃 〃	〃	095 847 5968
・生涯学習教育研究センター	〃 〃	〃	095 844 6774 (薬学部庶務係)
・留学生センター	〃 〃	〃	095 843 2307 (事務室)
・機器分析センター	〃 〃	〃	095 845 6767 (入試課)
・遺伝子実験施設	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 849 6779
・大学教育機能開発センター	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	
・アドミッションセンター	〃 〃	〃	
・環境保全センター	〃 〃	〃	
・国際交流会館	〒852 8043 西町12 1	095 845 0201 846 2548	
・国際交流会館坂本分館	〒852 8501 坂本1丁目7 1	095 849 7519	
・臨海研修所	〒851 2111 西彼杵郡時津町子々川郷	095 882 8301	
・教育学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 840 0537 (会計係)
教育学部附属教育実践総合センター	〃 〃	〃	095 844 0401
教育学部附属小学校	〒852 8131 文教町4 23	〃 (夜間)095 847 1128	095 845 1907
教育学部附属中学校	〃 〃	〃 (夜間)095 847 1127	095 845 2046
教育学部附属養護学校	〒852 8046 柳谷町42 1	095 845 5646	095 845 0521
教育学部附属幼稚園	〒852 8131 文教町4 23	095 847 1111(代) 844 7731	095 844 7731
・経済学部	〒850 8506 片淵4丁目2 1	(番号案内)095 820 6300	095 820 6370 (庶務係)
・医学部	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 849 7166 (庶務係)
医学部			095 849 7012 (用度係)
保健学	〒852 8520 坂本1丁目7 1	(番号案内)095 849 7900	095 849 7168 (学務係)
医学部附属原爆後障害医療研究施設	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 849 7907
医学部附属動物実験施設	〃 〃	〃	095 849 7148
・医学部附属病院	〒852 8501 坂本1丁目7 1	(番号案内)095 849 7200	095 849 7535 (総務課)
			095 849 7216 (管理課)
			095 849 7537 (医事係)
			095 849 7608 (総務課)
・歯学部	〒852 8588 〃	(番号案内)095 849 7600	
歯学部附属病院	〃 〃	〃	
・薬学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 844 6774 (庶務係)
薬学部附属薬用植物園	〒851 0505 西彼杵郡野母崎町野母1321	095 893 0280	
・工学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 843 7023 (庶務係)
			095 849 4999 (会計係)
			095 843 7026 (学務係)
			095 843 1379 (庶務係)
			095 844 3516 (庶務係)
・環境科学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	
・水産学部	〃 〃	〃	
水産学部附属練習船鶴洋丸	〃 〃	〃	
水産学部附属練習船長崎丸	〃 〃	〃	
水産学部附属海洋資源教育研究センター	〒851 2213 多以良町1551 7	095 850 7311	
・熱帯医学研究所	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7800	095 849 7805 (庶務係)
附属熱帯病原体感染動物実験施設	〃 〃	〃	
附属熱帯感染症研究センター	〃 〃	〃	
・附属図書館	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 2902 (総務係)
・生産科学研究科	〃 〃	〃	095 849 4999 (工学部会計係)
・医歯薬学総合研究科	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 849 7198 (事務室)
	〒852 8588 坂本1丁目7 1	(番号案内)095 849 7600	
	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	
	〒852 8520 坂本1丁目7 1	(番号案内)095 849 7900	095 849 7907 (庶務係)
・九州地区国立大学島原共同研修センター	〒855 0026 島原市礪石原町甲1201	0957 64 2201	0957 64 2201

# 長崎大学位置図

## ●長崎県



### 臨海研修所

水産学部附属海洋資源教育研究センター  
 教育学部附属養護学校  
 教育学部附属小学校，附属中学校，附属幼稚園  
 事務局，教育学部，附属教育実践総合センター，  
 薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，  
 附属図書館，生産科学研究科，  
 医歯薬学総合研究科，保健管理センター，  
 総合情報処理センター，地域共同研究センター，  
 生涯学習教育研究センター，留学生センター，  
 大学教育機能開発センター，  
 アドミッションセンター，環境保全センター

医学部，附属原爆後障害医療研究施設，  
 附属動物実験施設，熱帯医学研究所，  
 附属熱帯性病原体感染動物実験施設，  
 附属熱帯感染症研究センター，  
 医歯薬学総合研究科，  
 アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設  
 医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院，  
 医歯薬学総合研究科，医療技術短期大学部  
 経済学部  
 薬学部附属薬用植物園  
 九州地区国立大学島原共同研修センター



●長崎市



経済学部

医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院，  
 医歯薬学総合研究科，医療技術短期大学部  
 医学部，附属原爆後障害医療研究施設，  
 附属動物実験施設，熱帯医学研究所，  
 附属熱帯病原体感染動物実験施設，  
 附属熱帯感染症研究センター，  
 医歯薬学総合研究科，  
 アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設

事務局，教育学部，附属教育実践総合センター，  
 薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，  
 附属図書館，生産科学研究科，  
 医歯薬学総合研究科，保健管理センター，  
 総合情報処理センター，地域共同センター，  
 生涯学習教育研究センター，留学生センター，  
 機器分析センター，大学教育機能開発センター，  
 アドミッションセンター，環境保全センター  
 附属小学校，附属中学校，附属幼稚園  
 国際交流会館  
 附属養護学校







## 平成14年度 長崎大学概要

編集発行 長崎大学総務部総務課

〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14

TEL( 095 )847 - 1111 ( 代表 )

Homepage <http://www.nagasaki-u.ac.jp/>

